

# 新潟県に関する情勢

2019「新潟県・庄内エリアDC」開催を本県の観光PRの契機ととらえ、2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据え、本県の自然、食、歴史、文化など、地域に根ざしている大事な観光素材を再確認し、国内外に戦略的に情報発信する。



	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
県内	新之助本格デビュー(秋)	にいがた妙高はね馬国体(2月) LCCピーチ就航(3月～) 長岡開府400年 上越市立水族博物館うみがたりオープン(6月～) 佐渡金銀山世界遺産候補決定 7月(仮) 大地の芸術祭2018(7/29～9/17)	新潟港開港150周年 中越地震15年(10/23) 第34回国民文化祭にいがた2019(秋)	佐渡金銀山世界遺産登録(仮) ながおか花火館(仮)オープン	大地の芸術祭2021(7月～9月)
JR東	重点販売(秋) 四季島運行(5月～)	プレDC(秋) 新潟駅新幹線在来線高架同一ホーム乗換(4/15) 新潟の食文化発信拠点「CoCoLo西N+」オープン(4/15) 鶴岡駅開業100周年(9/21) 上越新幹線E7新車両投入(2018年度～)	新潟県・庄内エリアDC(10月～12月) 上越新幹線不感地帯解消(2019年度中)	アフターDC(秋) 北陸新幹線5周年(3/14)	新潟駅高架化全面開業(2021年度中)
全国		2018平昌冬季オリンピック・パラリンピック(2/9～3/18)	ラグビーワールドカップ2019(9/20～11/2) 天皇即位・新元号(5/1) 消費税率10%への引上げ(10月) 20カ国・地域首脳会議(G20)	東京2020オリンピック・パラリンピック(7/24～9/6)	
2020年東京オリンピック・パラリンピック、ラグビーワールドカップを契機に全国で20万件のイベントなどの文化プログラムを展開					

# 平成30年度 (公社)新潟県観光協会・「うまさぎっしり新潟」観光推進協議会の事業について

## 事業の方向性

新潟県観光協会はDMOとして「うまさぎっしり新潟」～新潟のうまさには理由(わけ)がある～  
Niigata Gastronomyをコンセプトに掲げ、新潟県の観光をまとめ、活用する推進役として、自然と食の宝庫  
新潟の観光に関わる人たちの満足度の最大化を図る。

今後、2019年新潟県・庄内エリアデスティネーションキャンペーンに向けて、各地域のキーマン、先進  
主体とのネットワーキングを図るとともに各地域が協業し、より効果的な観光地域づくりを進めるプラッ  
トホームを構築し、県協会DMOがこのプラットフォームの中心として機能していく。

### I. 関わる

地域間連携「地域と地域」を繋げる

➡ 県民関与度、交流度の向上

(公社)新潟県観光協会事業

- ・ DMO等広域連携支援事業
- ・ 宿泊施設等魅力向上事業 9,500千円

### IV. 伝える

情報発信「地域と情報」を繋げる

➡ 積極的情報発信による「話題づくり」

(公社)新潟県観光協会事業

- ・ 観光情報発信強化事業
- ・ キャリアとの連携による誘客促進事業 ほか

106,392千円

「うまさぎっしり新潟」観光推進協議会事業

- ・ 全国宣伝販売促進会議
- ・ DC啓発用ツール作成
- ・ DCガイドブック作成
- ・ ホームページ機能強化
- ・ 各種DCイベント開催 ほか

135,400千円

一般会計：1,900千円 DC特別会計：133,500千円

### II. つくる

受入態勢整備「拠点と地域」を繋げる

➡ 観光需要拡大の為の受入態勢整備

(公社)新潟県観光協会事業

- ・ 日本海美食旅(ガストロミ)推進事業
- ・ 空路を活用した誘客促進対策事業
- ・ インバウンド推進事業 ほか

70,188千円

### III. 育てる

人財育成活用「人と人」を繋げる

➡ 新潟県観光を支える人財育成

(公社)新潟県観光協会事業

- ・ 観光地域づくり支援事業
- ・ 子どもボランティアガイド育成支援事業 ほか

4,976千円